



The Nallic Times

【ナリック新聞】

2022.Nov
vol.10

BioJapan2022 ナリック企業3社出展!

アジア最大級のパートナーリングイベント
「BioJapan2022」開催! @パシフィコ横浜



CKD 株式会社展示ブース



iBody 株式会社展示ブース



株式会社ベルセウスプロテオミクス展示ブース

アジア最大級のパートナーリングイベントとして、【再生医療 JAPAN】【health TECH JAPAN】と同時開催される【Bio Japan 2022】が今年も10月12日(水)～14日(金)、パシフィコ横浜でリアル開催され、NALICからは株式会社ベルセウスプロテオミクス様、CKD株式会社様、iBody株式会社様の3社が中小機構ブースにて出展されました。コロナ禍が落ち着いてきた感もあり、3日間で15,813名(速報値)の来場があり例年になく盛り上がりでした。なお、12月28日(水)12:00までは、一部有料ですが会期中開催セミナーのアーカイブ配信を自由に視聴できるので、ご興味ある方はBio JapanのHPを閲覧ください。

中小機構は全国で29のインキュベーション施設事業を展開しており、バイオ・

創薬といった次世代産業の事業化、研究開発を支援しています。Bio Japanは、関係機関協力のもと国内外での事業化パートナーマッチングを目的として実施しているイベントです。来年開催のBio Japan2023は25周年。10月11日～13日にパシフィコ横浜で開催されます。ビジネススピードを加速させたい方はぜひBio Japan 2023への出展を目指してみませんか?

今年度からは、全国のCIMのネットワークが発足しました。出展企業だけでなく各施設入居企業からのご要望やご相談について、バイオグループとして課題解決に向けた知恵を出し合うこととなり、展示会以外の時でも事業化支援にお役に立つよう努力していくことになりました。展示会に出展されなくても、お気軽にIM室へご相談ください。



名古屋産業振興公社×中小機構 @なごやサイエンスパーク スタートアップ・ベンチャー企業 資金調達のリアル



セミナー受講中の参加者

10月5日(水)13:30～16:45、なごやサイエンスパークおよびZOOMにて「スタートアップ・ベンチャー企業 資金調達のリアル」を開催。ZOOMは約50名、会場参加は約

20名。プログラムは、名古屋市新事業支援センター・プロジェクトマネージャーの仲保吉正氏の基調講演から始まり、「中部 START UP RUNWAY」の紹介後、事業会社、金融機関、ベンチャーキャピタル各社から事例や投資・融資判断等の紹介および質疑応答、主催機関の施策紹介、最後に交流会を実施した。参加者は登壇者の具体的な話を聞くことで、より理解を深める機会となった。

～理系の方にも役立つ～ ビジネスマナー講座



講師の吉松圭子氏(中央)

10月7日(金)13:00～17:30、2階セミナールームにて「理系の方にも役立つ、ビジネスマナー講座」を開催。講師は株式会社アイビーエーの吉松圭子氏。コロナ禍でオンライン開催が続いたため、対面講座は2年ぶりの開催となりました。プログラムは、①ビジネスマナー、②コミュニケーション、③電話・来客対応、④情報管理、⑤ビジネスメールなど多岐にわたりました。

た。特に③電話・来客対応では、当月開催されるBioJapanを想定した、展示会時の顧客対応ロールプレイを実施するなど、かなり実践的な内容でした。参加者は4名と少数でしたが、フレンドリーな対話型で、参加者の要望や質疑応答にも応え、楽しくかつ現場ですぐに役立つ内容でした。参加者も「あいまいなマナーが明確になった」と、大満足な様子でした。



実践形式で学ぶ受講者

令和4年度下期消防訓練

11月11日11時、1階101号室より火災発生を想定した訓練を実施した。参加者54名は避難場所の駐車場に集合し、担当者が点呼をとり全員の避難を確認した。続いて建物の西側に移動し、消火栓の放水ホースを使用した放水訓練を行った。放水時に圧力が掛かるためホースをしっかり握って作業する事が必要との説

明を受けた。放水ホースを火元の目印に向けて順番に放水訓練を実施した。



コロナ感染予防のお願い
換気・アルコール手指消毒およびマスクの着用にご協力ください。

編集後記
3年ぶりのイベントが各地で開催され賑わっています。現地&オンラインで開催されるハイブリッド型も増えて、新しいカタチの楽しみ方ができるようになりました。コロナを気にしながらのお出掛けがまだ心配という方は移動なしのオンラインイベントを体験してみるのもいいかもしれませんね。(15)